

大 報 おおだて

3月1日号
(No.408)

編集と発行 大館市役所総務課

住民登録	
(2月1日現在)	
人口	72,402 (-1)
男	34,428
女	37,974
世帯数	22,050 (-5)
()内は前月比	

市の木・秋田杉 市の花・キク



スタートダッシュで差をつけろ 市民スキー大会

二月十六日、大館スキー場と市民の森で「市民スキー大会兼小、中学校スキー大会」が開かれ、選手たちは父兄や学校関係者の声援を受けて各競技に力強い滑りをみせました。

市民の森で行われたノルディック競技には、小学生から一般までおよそ三百人が参加。選手は自然の中の起伏にとんだコースを走り、体力と時間の戦いに挑んでいました。午後から行われたリレー競技では、スタート直後から追いつ追われつの激しいせりあいが展開され、小学校女子では川口小学校が二年連続、そして男子は有浦小学校がそれぞれ優勝を飾りました。

また、会場わきに並んだ各校のテントでは、お母さんたちが作った特製のトン汁などでスタミナをつけて競技に出場する選手たちでにぎわっていました。



▲スタート直後の激しい争い
(小学校距離リレー)

広報 歳時記

桃の花

桃の花といえは、まず連想するのが三月三日の雛祭り。この日は桃の節句ともいい、桃の花を飾り、白酒で祝います。

桃の花の生産が多いのは、埼玉、群馬、福島、桃の実の生産が多いのは、山梨、福島、長野などです。埼玉県の場合は、桃の枝を切って、四日ほど水につけ、その後五、十日くらい保温してつばみを大きくしてから出荷するそうです。

日本では、「花」といえば桜が代表的ですが、中国では、「花」というと、桃かぼたんを指すそうです。中国で美しい装いを「桃李の装い」といったり、平和な別天地を「桃源郷」といったりするものもこうしたことからです。

ところで、三月三日は「耳の日」でもあります。この日が耳の日と決められたのは、三三がみもと読めること、また洋数字の3が耳の形に似ていること、そしてこの日が、ろうあ研究に尽くしたグラハム・ベルの誕生日でもあるためです。

今月の主な行事

- 2日・歩くスキーのつどい (長根山運動公園周辺)
- 15日・市内中学校卒業式
- 19日・市内小学校卒業式
- 23日・職場対抗卓球大会 (市民体育館)
- 30日・子供文化劇場 (市民文化会館)

